

# スペクトロデンスの機能一覧

## ●ベーシック モデル



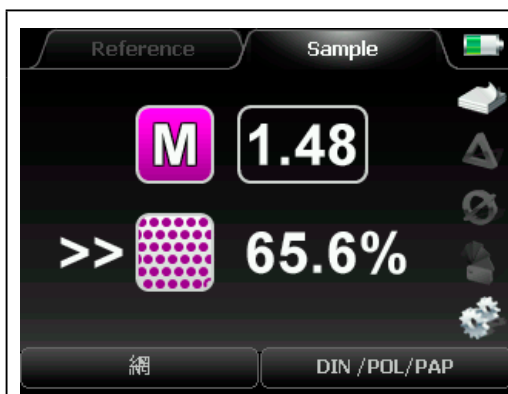
### ① 自動濃度測定

- ・測定した部分に応じて自動的にベタ濃度、網％、グレイバランスの表示を自動的に切り替えます。
- ・ベタ濃度の測定時は連続してプロセス4色を測定することで、全色のベタ濃度を表示します。
- ・あらかじめ基準濃度を設定でき、その差を表示することもできます。



### ② 全色濃度

- ・プロセスカラー4色の濃度値と特色の濃度値(D max)を同時に表示します。
- ・基準色との比較測定も可能です。



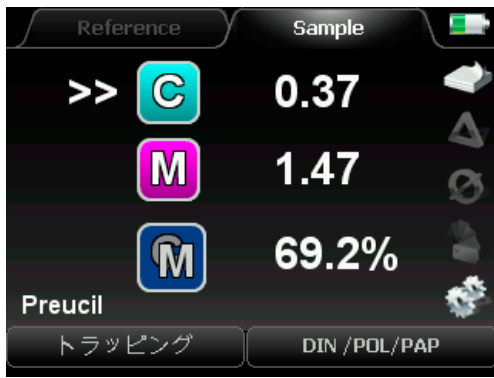
### ③ 網％

- ・ベタ部と網部を連続して測定することで網％値を表示します。
- ・ベタ濃度値を簡単に記憶させることが出来ます。ベタ濃度記憶後は連続して網％部を測定するだけで、網％値を表示します。



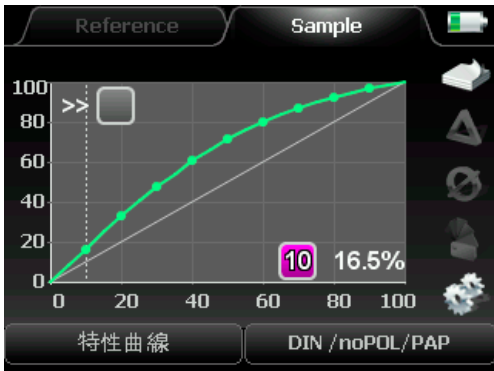
### ④ ドットゲイン・コントラスト

- ・あらかじめ設定しておいた網％部(3箇所まで)を測定することで、ドットゲイン値とプリントコントラストを表示します。
- ・左の表示例は網％部に80%と40%が設定されていて、現在80%部を測定して、ドットゲインが7.7%でコントラストが0.45であることを表しています。



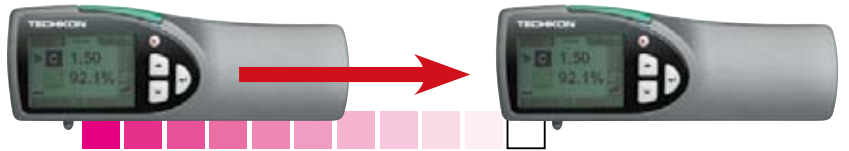
### ⑤ トラッピング

- ・ 2色のプロセスカラーとその掛け合わせ（左の例ではブルーバイオレット）の3箇所を測定することで、トラッピング値を表示します。
- ・トラッピング公式は「Preucil (GATF)」、「ブルナー」、「Ritz」から選択が可能です。



### ⑥ 印刷特性曲線（スキャン測定可）

- ・ 網%ステップをスポットで1回づつ測定する事で特性曲線を表示できます。
- ・ スキャン測定機能で一度のスキャンで複数の網%パッチを測定する事も可能です。
- ・ 表示はリニアグラフとドットゲインカーブから選択できます。



### ⑦ プレートの網点面積（ユールニールセン）

- ・ ユールニールセンの係数（n値）を使用して、刷版プレートの網%の測定ができます。
- ・ n値は任意で設定が可能です。



### ⑧ スラー/ダブリ

- ・ ベタ部と水平、垂直のスラーゲージを順番に測定する事で、ダブリを測定する事ができます。

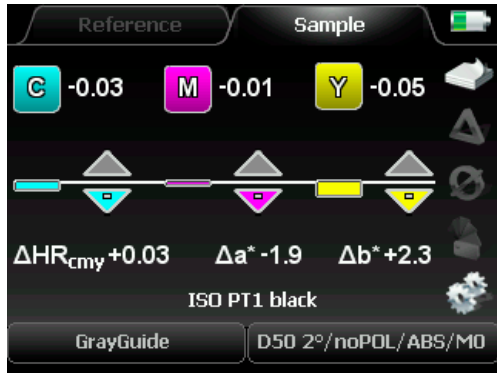
	<p><b>⑨ 濃度スペクトル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全波長域の反射濃度値を表示します。</li> <li>・基準色を測色しておいて比較することも可能です。</li> </ul>
--	--

	<p><b>⑩ ExPresso ミニ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コントロールストリップを連続してスポット測定すると各ツボキー濃度を 10 キー分同時に表示します。</li> <li>・中心の値は測定した平均値、または目標値との差を設定することができます。</li> </ul>
--	--

## ●アドバンスド モデル (ベーシックに以下の機能を追加)

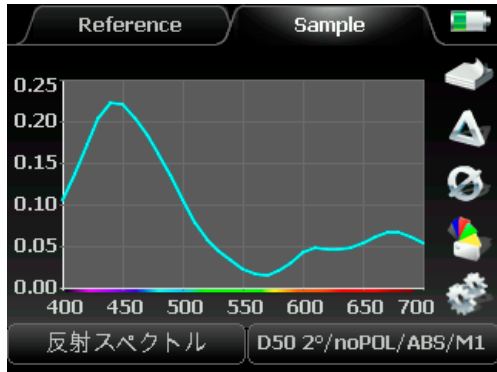
	<p><b>① CIE L*a*b*</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・L*a*b* の測定ができます。</li> </ul>
--	--

	<p><b>②カラーサークル (色度図)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・L*a*b* の測定値をカラーサークルで表示することができます。</li> <li>・<math>\Delta E^*a^*b^*</math> の測定結果もカラーサークル上に表示することも出来ます。</li> </ul>
--	--



### ③ グレイガイド G7

- ・ Gracol G7 のグレイパッチを測色し、ガイドを行います。



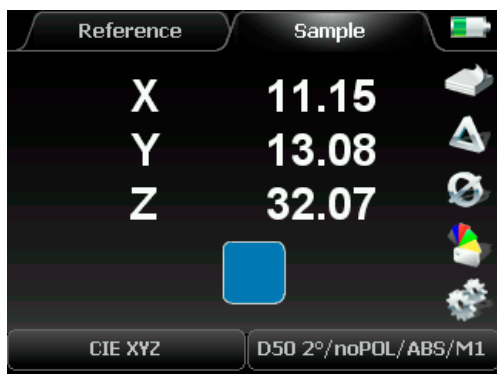
### ④ 反射スペクトル (反射率)

- ・ 全波長域の反射率を表示します。
- ・ 基準色との反射率の差も表示可能です。



### ⑤ インクチェック

- ・ プロセカラーや特色を基準色として設定後、サンプルで測色する事でその色差  $\Delta E^*_{ab}$  から濃度値のガイドを行います。
- ・ 左の例では現在、色差  $\Delta E^*_{ab}$  が「5.3」あります。濃度値を「0.14」高くする事で  $\Delta E^*_{ab}$  が「4.5」に改善する事を表しています。



### ⑥ CIE XYZ

- ・ CIE XYZ 表色系で測色できます。

### ⑦ 色差式

- 色差式を ΔE76、ΔE94、ΔE2000、ΔE CMC から選択可能です。

### ⑧ カラーブックとメモリー

- サンプルのメモリーには 1200 色が登録できます。
- 複数の測定色を付属の専用ソフトウェアにて 1 つのカラーブック (300 色まで) として保存し、そのカラーブックをスペクトロデンスに転送できます。
- スペクトロデンスに転送されたカラーブック内の色彩値は基準色として使用することができます。

## ●プレミアム モデル (アドバンスドに以下の機能を追加)

### ① 表色系の追加

- CIE LChab、xyY、Luv、LCHuv、DIN Lab99 から選択できます。

### ② ISOチェック機能 (スキャン測定可)

- ISO 12647-2 に必要なパッチを一度のスキャンで測定します。
- スポットで測定を行うとインクチェックと同様に色差から濃度値をガイドします。



### ③ メタメリズム

・各光源下でのメタメリズムを測定します。



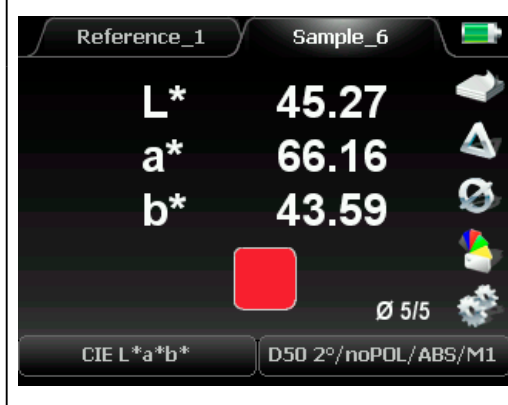
### ④ ホワイトネス / イエローネス

・ホワイトネスとイエローネスを測定します。



### ⑤ 測定を許容範囲で表示

・あらかじめ設定しておいた色差から外れると「エラー」を表示して、ビープ音が鳴ります。



### ⑥ 測定の平均値を表示

・あらかじめ設定しておいた回数を測定するとその平均値を表示します。  
 ・左の場合、回数を 5 回に設定し最後の測定が終わりました。



### ⑦ Ugra/Fogra メディアウェッジ (スキャン測定可)

・メディアウェッジの複数のカラーパッチを複数回のスキャンで測定します。  
 ・FOGRA39 V.3.0b の場合、72 パッチを 3 回のスキャンで測色が完了し、結果を評します。